

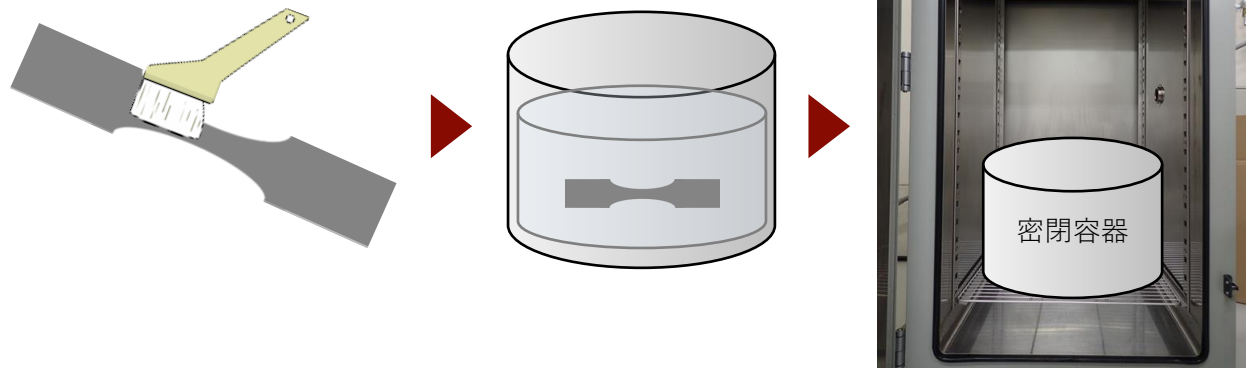
車載部品が劣化する要因の一つとして、自動車に使用される各種薬品の付着が挙げられます。
耐薬品性試験では、試験体に薬品や油脂類を塗布、または浸漬させることで各種薬品への耐性を評価します。

- 〈例〉
- ・ 専用乾燥機を併用することでの、温度がけ促進評価
 - ・ 試験前後で物性試験を行う事による、物性変化評価
 - ・ 試験前後で色差/グロス/透過率測定を行う事による、外観変評価

試験イメージ

塗布や浸漬にて試験片に薬品を付着させます

〈 専用乾燥機による温度がけ評価 〉



※注意事項

事前に試験薬剤のMSDSをご用意いただき実施可否を判断をさせていただきます。
一般的な薬品であれば薬品調達&希釈の試薬作成から承れます。

▼ お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談はWebのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>